

小野の桜街道2キロ歩く



堤防（回廊）に着いた。なんと、先が見えない延々と続く桜に感動です。20年ほど前に整備され、560本、4キロにも及ぶそうです。花見と言えば、宴会、ボンボリ、出店…などがあります。でもここには道路標識も信号も立て看板も何もない。桜の木のオーナープレートが目に入る。それぞれにメッセージが書かれて、時々読むのも楽しかった。『挫けても、挫けても、がんばれ!』には、ちょっと、背筋が伸びました。

3時間余りの散策後、2時に神鉄栗生駅に集合し、それぞれの帰路につきました。

春のハイクに23人が参加

北区会の春のウォーキングは、4月4日に行われました。（予定していた2日が天候不良で延期）西日本最大級を誇り、加古川沿いに全長4キロに渡って650本の桜がさく名所、おの桜つづみ回廊を楽しみました。

回廊の途中、晴れた日に田んぼの水面に桜並木が映り込む「逆さ桜」や、「まんが日本昔話」に出てくる「橋の地蔵さん」などもありました。

春うららの1日

南形 公子（福祉文化 13期）

逆さ桜って、何？に魅せられて参加しました。栗生線を西鈴蘭台以西に乗るのは初めて。栗生までの車窓は、穏やかな田園風景が広がり、春うららの気分でワクワクでした。ほぼ1時間で栗生駅に着きました。駅前、10時に集合後、歴史を感じる街並みをチラチラ覗き見をしながら、約20分ほど歩いて回廊に向かいました。駅の自販機以外、店も人影も殆どない。ただ、各々の庭先の手入れされたお花たちが、迎えてくれるようで嬉しかった。



桜の美の方程式は 桜+菜の花+雲と空 らしい。完璧でした。3月の絵手紙に『うららかな春が欲しい!』と想像の絵を描いた。のぞみが叶ったみたい な 春うらら でした。

このような素晴らしい企画や、日にちの調整をして下さった北区会の方々に感謝です。お足の弱い、私達をそれとなく、常に後から見守って下さった方々に励まされ、心豊かな一日になりました。嬉しくて帰りの駅前で、桜餅4個も買っちゃいました。（写真：南形公子、芦田義和）

功労賞に徳山さん推薦

北区会は1月28日の運営委員会で、2025年度の功労賞（個人）に徳山忠子さん（生環17期）を推薦することを決め、グループわ理事会に申請しました。5月24日のグループわ総会で表彰されます。

古着の回収に奔走

徳山さんは、2012年シルバーカレッジのグループ学習で5人の仲間と「たんすの肥し」をつくり、シルバーカレッジに古着回収ボックスを設置し、集まった古着をNPO法人フリーヘルプを通じて5年間、貧困に悩む人々に寄付しました。

2014年～2010年 兵庫県が募集した地球温暖化防止活動の支援グループ「クリーンアース」の仲間と森林植物園やあいなの里山公園でエコ遊び（すごろくゲーム、おもちゃづくりなど）を行って遊びにきた多くの親子達を楽しませました。

2022年～2024年こうべ市民福祉振興協会が、しあわせの村で行うユニバーサルカレッジにおいて学校卒業後に就労する障がい者の授業やクラブ活動に付き添って見守りを行いました。

また、2018年から現在までグループわ北区会の運営委員として会計を担当し、北区会の行事や運営や学校園ボランティアにも積極的に参加しています。

「ボランティアで何が一番楽しいか」と聞くと、「子どもが喜ぶ顔を見るのが一番楽しい」と返ってきました。このように多岐にわたるボランティア活動に積極的に参加し、明るい性格で仲間からの信頼も厚い徳山さんは、功労賞にふさわしい人物だと思います。（芦田記）



施設の9人と絵手紙教室

北区会絵手紙の会が支援

デイサービス「サンケア」からグループわに絵手紙支援の要請があり、北区会絵手紙の会が支援することになりました。

3月4日午後1時、絵手紙の会の阿南講師、形部、南形、芦田の4人が、JR三ノ宮駅から徒歩5分にありますデイサービス「サンケア」の施設を訪ね、お年寄りたち9人（女性8人、男性1人）が待つリビングに通されました。

阿南講師が準備した道具（筆、墨汁、絵具、半紙など）を使って線や文字や絵の書き方、絵の塗り方を懇切丁寧に説明しました。お年寄りたちは絵手紙を描いた経験が全くなく、最初は不安そうな様子でしたが、自分たちが描きたい果物や野菜を絵葉書に描き始めるとだんだんと調子が出てきて質問が

ア
の
現
場
ボ
ラ
ン
テ
ィ



でようになりました。

施設の方から、『高知に住んでいる妹さんに今日描いた絵手紙を出す人があるなど、皆さん大変喜んでおられました。認知症のある方、聞こえの悪い方にも丁寧に説明して頂き大変感謝しています。機会がありましたら、また教えてください。』とのお礼のメールがありました。（写真：芦田）



横山会長は続投

北区会25年度役員人事

北区会の運営委員会が3月26日に開かれ、令和7年度の役員人事とイベントなどの担当者が決まりました。区会長は横山謙一さん（音分24期）が続投となったほか、別項のように決定しました。

【令和7年度の役員】

会長＝横山謙一、副会長＝芦田義和、広報長＝横山謙一・芦田義和、趣味の会委員長＝芦田義和、会計＝徳山忠子、会計監査＝萩尾映子

【ブロック連絡委員】

Aブロック＝風折、鬼村、片岡

地域＝星和台・ひよどり台・ひよどり北町・ひよどり南町・鳴子

Bブロック＝芦田（代行）、徳山、萩尾

地域＝山田町藍那・小河・小部・中里町・鈴蘭台・君影町・北五葉

Cブロック＝木村、道満、南形、芦田

地域＝泉台・杉尾台・甲栄台・若葉台・惣山町・松宮台・小倉台・筑紫が丘・広陵町・緑町・大原・桂木・青葉台・松ヶ枝町・日の峰・山田町下谷上・原野

・Dブロック＝庄田、木田、重松

地域＝花山・幸陽町・大池・藤原台・西山・有野・唐櫃・山田町谷上・道場町・上津台

車いすテニス国際大会

ダンロップコーベオープン（車いすテニス国際大会）は、車いすテニスを通して交流と相互理解を深め、障害者の体力、精神力の向上を図り、広く障害者に勇気と希望を与えることを目的に毎年行われています。今年は、4月23日から27日まで三木ビーンズドームで行われ、欧米からの海外選手や上地結衣選手（写真）も参加します。今年から支援がグループわ北区会からグループわ本部になり、選手の送迎や付添を行っています。多数の応援をお願いいたします。



下手でもいい... 楽しい絵手紙

池内真知子（23期健康福祉）

絵手紙は「下手でもいい」、「下手がいい」とは有名な言葉。確かに、油絵や水彩画のように高度な技術はいらないみたい・・・、単純な線と色、なのに、味がある。添えてある言葉もいい。そこに、「下手でもいい」となると・・・。早速いれていただきました。



実際に描いてみると、「下手がいい」は奥が深そうです。しかし、そこは気にしないで、描きやすいように単純化し、色の塗り方は、先生がコツを教えてくださいるので、安心です。おかげ様で難しそうだと思っていた花ばかり挑戦しています。描きたかったんでしょうね。

最後に先生の講評を聞きながら、みなさんの作品の鑑賞会。味のある絵と添えられた納得の一言、たくさん鑑賞できて楽しいです。自分の絵手紙の講評は、なんとかことばをひねり出してほめてくださり、そして課題も言ってくださるので、落ち込みもせず、「下手でもいいやん」と描ける機会があることに満足しています。



道具も筆だけではなく、色鉛筆、水に溶ける色鉛筆、竹ペン、ガラスペンなども使ってよい自由な雰囲気です。木曜日の午後、ご一緒にいかがですか？

編集後記

昨年北区会ニュースの編集を南形さんから引き継いでやり始めましたが、記事の収集や編集の仕方で苦労しています。（芦田記）

新学期 趣味の会活発に

3—4月活動状況

【絵手紙はがき絵の会】

3月の例会は13日13時から15時30分まで、しあわせの村研修館で13人が参加して開かれました。

この日は3月に困んだ花、果物、野菜などを持ち込んで自由に描きました。阿南講師からは、「絵手紙を描く時は予め文字、絵、落款のバランスを決めておき、花を描く時は、葉を薄く花を濃くして強調するように」とのコメントがありました。

今回は4月10日、13時からしあわせの村たんぼぼの家で行います。問い合わせは芦田苞義和（☎583-1196）まで



【書道とペン字の会】

3月の例会は17日13時から16時まで、しあわせの村ひよどり保養所で6人が参加して開かれました。はじめに藤澤講師から、いくら練習をかさねても満足な文字になかなか至らない。日頃のコツコツと積み重ねて努力してこそ少し成長します、とのコメントがありました。

この日は楷書と行書で「惜別」、楷書で「空入綺寮」、行書で「先苞四忍」などを練習しました。

今回は4月21日、13時からしあわせの村ひよどり保養所で行います。問い合わせは道満俊徳（☎583-3228）まで



【写真の会】

3月の例会は21日13時から16時までしあわせの村ひよどり保養所で5人が参加して開かれました。

今年度最後の月となるためいつもの批評会の他、この一年の反省会を徳山嬢特性の大きなリンゴパイを頂



きながら次回の撮影場所での撮影会を決め、集合写真撮影後お開きとなりました。

今回は4月18日はHAT神戸一帯での撮影会です。問い合わせは木村成男（☎581-1701）まで



【折り紙の会】

3月の例会は26日13時から16時まで、しあわせの村青空セミナー室で11人が参加して開かれました。

折り紙は物の順序、美的情緒を養うとともに、脳トレに最も簡単に何時でもできる良さで、何よりも日本で一番庶民伝統工芸品です。

この日は紀美子講師からチューリップの色紙をつくる提案がありました。

今回は4月30日12時半からしあわせの村ひよどり保養所で行います。問い合わせは道満俊徳（☎583-32289）まで



趣味の会合同作品展

10月20日～24日に開催

趣味の会（折り紙の会、絵手紙はがきの会、書道の会、写真の会）の第4回合同作品展が2025年10月20日から24日までしあわせの村本館ギャラリーで開催されます。

書道の会7人、絵手紙はがき絵の会14人、写真の会7人、折り紙の会13人が出展します。

各会ともこれから合同作品展に向けて切磋琢磨して作品に取り組みます。

どうぞ高覧頂きますようお願い致します。